

みなしご通信



金目当ての交配 一匹分超の毛玉

7月7日、咬みつきアメリカンカールを引き取りました。元飼い主からは「咬むからブラツシングもできずひどい毛玉です」と聞いていました。横を通るだけでシャーシャー怒るのでこのままじゃ毛玉を取るところの騒ぎじゃないし、ちょうど栃木拠点TNR中で負傷中谷はヒマだったので麻酔してもらってマルガリータにすることに。下半身に毛玉とは言えないほどのすごい毛玉！皮膚が引っ張られてかなり痛そう…これじゃ誰でも咬むね咬むよ咬む咬む！カムカムエブリバディじゃ。しかしひどい毛玉、私史上ベスト3に入る放置具合。咬むからって言うてもこれはない！これじゃあまりに猫が可哀想じゃ。言つときますけど。ペット



シヨップや繁殖屋から購入したのちに「咬まれました」と言われてもね残念ながら私は飼い主に対しては1mmも同情しませんよ！耳がやたら小さく外に向かって折れ曲がり誰が見てもこれって明らかに奇形じゃろ。こんな奇形を純血種と認めて繁殖を許した欧米人ってどう？ヨーロッパ人だろうとアメリカ人だろうと結局は人間って生き物は金を儲けることしか考えとらん！この人らのせいでアメリカンカールもスコティッシュと同じ慢性的な骨痛を持つたまま繁殖させられとるわけだから！

おまけにこの子はチンチラ血統も入つとるね！ということは美しく言えばミックス普通に言えば雑種。私は40年ほど前にキャットショーにのめり込んでいたことがあるから※繁殖はしない、純血の見方はわかるんですよ。尿道の周りも肛門の周りも毛玉！だからオシッコも毛玉のスキマからポトポト落ちる感じ。ウン〇は毛玉と同化！これ地獄じゃろ？

この子はアメリカンカールだから慢性的な骨痛がある上にチンチラの血が混じっているから肉球に食い込む巻き爪だし毛玉ができやすい毛質だし最悪な掛け合わせ…なのに分類学上は雑種。バリカンを進めていくうちに腰骨も肋骨くつきりの皮下脂肪0%のかかなりのガリガリ君！食べてたのかな？



生きることをあきらめていたのかな？
うちに来るまでのこの子の話は聞くも涙、書くも涙。元飼い主の話だとこの子は1歳未満で初めて飼い主を咬みそこから閉じ込め飼いに成り今13歳。どんだけ閉じ込められてたの？で終生引き取りの理由は引越したんだそう。え？じゃあ引越さなかつたらこの子は生涯閉じ込められてたってこと？猫一匹分の毛玉を背負っていたのかと思いつながらバリカンしていったら刈り取った毛玉は猫一匹分以上より重かった！
同じ骨の遺伝病を持つても片や丸顔でかわいら

しいスコティッシュ片や端正な顔立ちのアメリカンカール。日本人ってのはとかく丸っこいものをかわいいと思うキライがあるから日本ではアメリカンカールよりスコティッシュの方が人気なわけですよ！だからよく売れるアメリカンカールを排出するためにシュツとした顔立ちのアメリカンカールに丸顔のチンチラを掛け合わせるというクソみたいな交配がなされたわけです。バカじゃる繁殖屋？じゃけえ私は嫌いなんよ！頭の悪い繁殖屋め！！

最後の大仕事

犬猫みなしご救援隊は2013年〜16年にかけて殺処分対象の猫の全頭引き出しをする等の無謀なやり方ではあつたけれど《公約通り》広島県内全域で殺処分をやめさせました。それが機となつて「殺処分ゼロ」が全国的に広がり、この自治体も殺処分しないことが当たり前になってきています。

2013年から本格的に始めた全国TNR一斉活動は大型バスを走らせることで人目をひき注目を集める結果となるだろうと目論んで始めた活動ですが、それが大当たりして今では一般の人にもTNR《猫の不妊・去勢手術》が認知され、野良猫に餌を与えるならまず手術するのが当たり前になってきています。

さて次になにを《当たり前》にしていこうかなと考える、犬猫みなしご救援隊は広島市のふるさと納税を使って持続可能な未来に向かって日本各地の《山の一部を整備して》野性動物たちのお腹が満たされるような

【豊かな森を作る】《自然保護活動》を始めることにいたしました。これが私の《今生の最後の大事な仕事》となります。山の整備が広がって当たり前になっていくと私はもう今生に思い残すことはないもなく、自称・動物愛護家を静かに引退もしくはは彼岸に向かって逝けると：まあそのように願っている次第です。

総務大臣の言葉ですが「ふるさと納税につきましてもは返礼品目当てというのではなく寄付金の使道や目的に着目して行われることが意義あることと考えております」ふるさと納税でもらえる返礼品には美味しいものがたくさんあり、それに惹かれる気持ちは私も痛いほどわかりますが、今日も今日とて食べる物がじゅうぶんになく飢えている野性動物が山の中にはたくさんいます。私たち人間がふるさと納税の返礼品で私腹を肥やしているときじゃありません！そう思いませんか？ふるさと納税は寄付金の《使い道に着目してください》

日本各地の山の一部を整備してそこに豊かな森を作り、野性動物たちのお腹を満たしていく自然保護活動。どうか皆さまふるさと納税をするなら広島市のふるさとチョイスから犬猫みなしご救援隊へお願い致します。お知り合いのお金持ちの人



にも「ふるさと納税するなら広島市のふるさとチョイスから犬猫みなしご救援隊へ」と紹介してください。

カエル金魚エビ

鯉と金魚がいる方の深いビオトープ。このクソ暑い中カエル発見！うちのビオトープに住んでるカエルはイボガエルと呼ばれているツチガエル。見た目もこんなだし夜になるとゲゴゲゴまあうるさいし。だけど私にここにビオトープを作ってからずっと代々棲みついでいてなんか他人とは思えない(笑)見た目にも、うるさいレベル的にも(笑)

先々月かな。鯉と金魚が

別々の病気になって鯉は治せる自信があったけど金魚の病気は深刻で薬浴に加え薬餌をこしらえたり試行錯誤した甲斐あつてなんとか2匹とも完治していや〜良かった良かった♪栃木拠点から連れ帰った金魚と一緒に仲良く泳いでいます。

うちの鯉は鯉屋が捨てた鯉で2〜3cmの稚魚のときから飼ってます。白くて尻尾がヒラヒラの金魚も小さいときから飼っていてヒラヒラで豪華な金魚になったのはここ数年。栃木拠点から連れ帰った金魚同様もとは金魚すくいの金魚です。

このビオトープにはヌマエビもたくさんいますが最近では稚魚も見かけるので誰かが産んだ卵が育ったのだと思います。広島本部は土地が狭いからもうこれ以上ビオトープは作れないし《金魚多頭崩壊》になる前に栃木拠点にもビオトープを作るかな♪

NPO法人(特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
〒731-0234
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

YAHOO! JAPAN ネット募金

つながる募金
▲ネットやスマホで当団体に募金できます

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページに掲載しております。「みなしご通信」で検索してみてください。